

## 千葉大学大学院看護学研究科 学位授与の方針（博士後期課程）

博士後期課程では、修士課程・博士前期課程までで築いた知的基盤の上に、以下の知識・能力を修得する。

### 「自由・自立の精神」

- 自立した研究者として研究倫理を身につけ、看護学の学的基盤の発展に貢献する研究を遂行できる。

### 「地球規模的な視点からの社会とのかかわりあい」

- 自己の国際経験を生かし、学術的視点および国際的視点をふまえ、文化を考慮に入れた看護支援方法の研究・開発を行い、成果を学際的・国際的に発信すると共に、教養を高めて、持続的発展が可能な教育・人材育成に貢献できる。

### 「専門的な知識・技術・技能」

- 看護学にかかわる創造性に富む高度な研究・開発能力と豊かな学識を身につけ、関連分野の研究グループに参加し、組織的な研究活動を推進できる。

### 「高い問題解決能力」

- 看護学の専門性に根ざした課題に対し創造性豊かな研究・開発を行い、専門領域の情報・知識を統合し、多様な人々と協調・協働しながら健康社会を支える新たな知見や価値を創出することができる。